



6月 かぜグループ通信

発行日/令和2年6月30日(火)

☆かぜグループさん せいぞろい☆

6月からはみんなが揃いとても賑やかな保育園に戻りました。かぜグループのみんなも“お友だちと一緒にうれしい”“お友だちとあそびたい”と、子どもたちの姿から感じる毎日です。

この頃は、お友だちと言葉のやり取りも少しずつ聞かれるようになりました。「～しよう！」とあそびに誘ったり、物の取り合いやトラブルになっている時や困っているお友だちを見ると「どうしたの?」「～くんのだったよ」と、仲裁したりする姿もあります。トラブルや思いがうまく伝わらないこともまだまだ多いですが、毎日のかかわりの中で保育者が気持ちを伝え合い、受け止めながら、お友だちとのかかわり方が育ってほしいなと思っています。



おそと 楽しいね!

6月はお散歩へ沢山出かけ、水あそびを楽しみました。子どもたちの大好きな水あそびはますますダイナミックになっています!!水筒も自分で上手に飲んで、しっかり水分補給していますよ。

お散歩で見つけたカエルやカタツムリには、みんなが興味津々!あじさいや梅の実などたくさん発見があり、図鑑でも調べて楽しんでいます。



ショベルカーに
遭遇!!
みんな目が釘付け
になり、真剣に見て
いました!

身の回りのこと 自分で頑張っています!

おやつや給食後のおしぼりやエプロンは、毎回自分でビニール袋に片付けます。昨年から行い、習慣になっています。



【7月のねらい】

- 夏ならではのあそびを保育者や友だちと楽しむ。
- 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- 友だちとのやりとりを通して自分の思いを伝え、相手にも思いがあることを知る。